

平成17年度 事務事業評価表					
(様式1)					
記入年月日	平成17年4月25日			記入者	内線 2149
部 名	企画部	課 名	男女共同参画課	課長名	木村 文江
事務事業名	男女共同参画啓発事業				
予算上の事務事業名	男女共同参画啓発経費				
1 総合計画における位置づけ	施策コード			18310	
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政 策 名	第8章 国際平和と人権が尊重される社会を実現します				
基本施策名	第3節 男女共同参画社会づくりの推進				事業開始年度
施 策 名	第1施策 男女平等意識の醸成				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
男女共同参画社会基本法、さがみはら男女共同参画推進条例、さがみはら男女共同参画推進員設置要綱					
3 個別計画の概要			概要		
計画名	さがみはら男女共同参画推進プラン21			男女がそれぞれの個性を活かして能力を十分に発揮し、様々な活動に参画していけるよう、あらゆる機会を通して啓発、普及に努める。	
計画年次	13	年度～	22	年度	
4 事業形態の区分 啓発・広報・イベント ▼					
5 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのかまたはもたらしたい成果)			(2) 対象(誰、何)		
男女共同参画社会の実現をめざし、市民とのパートナーシップのもと、男女共同参画に関する市民意識の啓発を図るとともに、男女共同参画を推進する人材の育成を図る。			市民		
(3) 平成16年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
女と男のいきいきフォーラムの開催(7/3開催 参加者246名) ウィメンズ・カレッジの開催(連続8回講座 10/9～12/4開催) 延べ参加者146名 情報誌「と・も・に」の発行 年3回 各8,000部 (各号 市各課・機関、教育関係機関、その他行政機関、金融機関等に配布) (上記3事業については、さがみはら男女共同参画推進員の参画により実施) 1市4町男女共同参画フォーラムの開催(2/19開催 参加者157名) ハンドブック「お父さんといっしょ」増刷 10,000部(市20機関で配布)					
6 関連・類似事業や他市の状況					
他市町村でも同様な啓発事業を実施している。 他市と比較し、事業内容や回数、参加者数においても同等以上の実績を残している。					
7 事業費の推移 [単位：千円]					
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業費	2,783	1,973	2,780	4,297	4,297
一般財源	2,783	1,973	2,280	3,797	3,797
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	500	500	500
人件費の合計	937	913	1,127	1,127	1,127
事業コスト合計(a)	3,720	2,886	3,907	5,424	5,424
8 事業効率・・・(複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業)					
主たる事業名	女と男のいきいきフォーラム			対象名称(単位)	参加人数(人)
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業コスト(主たる事業)	655	449	661	531	531
対象数	150	185	246	350	350
単位あたり経費(円)	4,367	2,427	2,687	1,517	1,517
前年度比		0.56	1.11	0.56	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化						
指標名 (単位)	参加人数（人）		指標式と指標の説明	参加者数		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度（目標）	
実績	150.0	185.0	246.0			
目標	180.0	180.0	250.0	350.0	350.0	
目標達成度	0.83	1.03	0.98			
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標						
指標名 (単位)	参加者の満足度		指標式と指標の説明	参加しての満足度（％） アンケート結果より		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度（目標）	
実績	88.0	87.4	89.1			
目標	97.0	98.0	99.0	100.0	100.0	
目標達成度	90.7	89.2	90.0			
11 個別評価						
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】						
A	<input type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。				
	<input type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。				
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】						
A	<input checked="" type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。				
	<input type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を享受している。				
(3) 効率性の評価 【効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】						
B	<input checked="" type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。				
	<input type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。				
	<input type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。				
(4) 民間活力の導入の可能性 【有・無】						
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。				
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。				
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。				
	<input type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。				
12 総合評価						
(1) 自動判定結果						
	[]：良好な状態を維持する事業				
	[]：概ね良好な状況である事業				
	[]：見直しを行う必要がある事業				
	[]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 担当課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明			
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	拡充・充実		さがみはら男女共同参画推進条例（平成16年4月1日施行）に基づき、男女共同参画社会の実現に向けて、より効果的な事業内容や啓発方法等を充実させる必要がある。		
	<input type="checkbox"/>	現状維持				
	<input type="checkbox"/>	見直し				
	<input type="checkbox"/>	廃止				
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと			
「さがみはら男女共同参画プラン21」について、条例等との整合を図るため、男女共同参画審議会の答申を踏まえ、事業内容等を精査し、プランの一部見直しを行い、事業の充実を図る。			男女共同参画を推進するための事業等を、より効果的に市民に周知し、啓発する取り組み必要がある。			
15 二次評価						
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント			
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	拡充・充実				
	<input type="checkbox"/>	現状維持				
	<input type="checkbox"/>	見直し				
	<input type="checkbox"/>	廃止				